



大阪大学シンポジウム 「私たちのくらしとワクチン」を開催！

1/7(土) 13:00~16:30@グランキューブ大阪+WEB配信

❖ 概要

私たちの体を感染症から守ってくれるワクチン。新型コロナウイルス感染症「COVID-19」のワクチン、HPVワクチン、風疹ワクチン等、私たちのくらしとワクチンは身近な関係です。身近だからこそ、ワクチンの効用や課題について一緒に考えてみませんか？

このたび、大阪大学は「大阪大学シンポジウム：私たちのくらしとワクチン」として、2023年1月7日(土)にシンポジウムを開催し、様々な立場からワクチンの効用や接種における課題を紹介し、日本が抱える問題に迫ります。また、それぞれの立場から議論を重ね、大阪大学、感染症総合教育研究拠点(CIDER)が果たすべきミッション、目指すビジョンを共有いたします。多くの皆さんの本シンポジウムへのご参加をお待ちしています。

つきましては、本イベントの周知とシンポジウムのご取材をお願いいたします。

イベント概要

大阪大学シンポジウム「私たちのくらしとワクチン」

【日 時】2023年1月7日(土) 13:00-16:30

【場 所】グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

※オンライン(YouTube Live)でも配信

【会場定員】200名

【参加費】無料

【詳細 URL】<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/event/2023/01/372>

【申込 URL】<https://forms.gle/q9hSbDTAuXXFWQdHA>

【プログラム】

▽開会挨拶 西尾章治郎 大阪大学総長

▽【第1部：講演】

- 1) 「これまでの新型コロナウイルス感染症対策について」
岡部 信彦 川崎市健康安全研究所長、新型コロナウイルス感染症対策分科会委員
 - 2) 「感染症ワクチンの効用と改善点」
宮坂 昌之 大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授
 - 3) 「ワクチンの効果評価 ～何人の人が病気にならず済んだのか?～」
塩田 佳代子 エモリー大学ロリンス公衆衛生大学院疫学者
- 座長 松浦 善治 感染症総合教育研究拠点 拠点長



大阪大学シンポジウム・感染症総合教育研究拠点(CIDER)シンポジウム
私たちのくらしとワクチン
会場+オンライン配信
2023年1月7日(土) 13:00-16:30 (開場12:30)
会場：グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場) 12階特別会議場
私たちの体を感染症から守ってくれるワクチン。本シンポジウムでは、様々な立場からワクチンの効用や接種における課題を紹介し、日本が抱える問題に迫ります。

第1部 講演 13:15-14:45
<座長> 松浦 善治(感染症総合教育研究拠点 拠点長)
13:15 「これまでの新型コロナウイルス感染症対策について」
岡部 信彦(川崎市健康安全研究所長、新型コロナウイルス感染症対策分科会委員)
13:45 「感染症ワクチンの効用と改善点」
宮坂 昌之(大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授)
14:15 「ワクチンの効果評価 ～何人の人が病気にならず済んだのか?～」
塩田 佳代子(エモリー大学ロリンス公衆衛生大学院疫学者)

第2部 パネルディスカッション 14:55-16:25
(テーマ) どうするワクチン接種?
(ファシリテーター) 大竹 文雄(感染症総合教育研究拠点 特任教授)
(モデレーター) 松浦 善治(感染症総合教育研究拠点 拠点長)
「新型コロナウイルスワクチンのこれから」
泉新 賢治(医学研究科感染制御学 教授)
「新型コロナウイルスワクチンに人はどう反応したか」
佐々木 尚侍(感染症総合教育研究拠点 特任准教授)
「ワクチン接種の影響」
八木 真希(医学研究科疫学・公衆衛生学 特任准教授)
「中絶手術と風疹抗体検査・ワクチン接種」
大竹 文雄(感染症総合教育研究拠点 特任教授)

パネルディスカッション
参加 泉新、各々木、尚侍、八木、真希、大竹、文雄、西 博
司会 松浦 16:25 閉会挨拶 会田 宏史(総務課長)
<司会> 西 博(毎日放送アナウンサー)

主催：大阪大学
共催：特許協会大阪国際会議場 / 協賛：日本財団
後援：大阪府知事、大阪府立国際会議場、大阪府立国際会議場
問い合わせ先：大阪大学感染症総合教育研究拠点(CIDER)
TEL: 06-6877-4903 MAIL: info@cider.osaka-u.ac.jp

Press Release

▽【第2部：パネルディスカッション】

テーマ：「どうするワクチン接種??」

ショートレクチャー 「新型コロナウイルスワクチンのこれから」

忽那 賢志 医学系研究科感染制御学 教授

「新型コロナウイルスワクチンに人々はどうか対応したか」

佐々木 周作 感染症総合教育研究拠点 特任准教授（常勤）

「HPV ワクチン接種の影響」

八木 麻未 医学系研究科産科学婦人科学 特任助教（常勤）

「中高年男性と風疹抗体検査・ワクチン接種」

大竹 文雄 感染症総合教育研究拠点 特任教授（常勤）

パネルディスカッション 忽那 賢志、佐々木 周作、八木 麻未、大竹 文雄、西 靖

ファシリテーター 大竹 文雄 感染症総合教育研究拠点 特任教授（常勤）

司会 西 靖 毎日放送アナウンサー

▽閉会挨拶 金田 安史 大阪大学統括理事・副学長

※大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）について

大阪大学では、2021年4月に感染症総合教育研究拠点（CiDER）を立ち上げ、①科学的エビデンスに基づく総合的な情報発信と政策提言、②分野横断による予防ワクチン、診断法、治療法等の総合的な研究開発、③医療従事者等への最新技術・知識の教育訓練、将来の感染症対策リーダーの育成に取り組んでいます。詳しくはWebページをご覧ください。<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/>